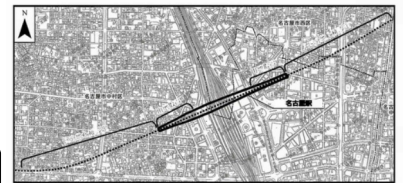


名古屋市政 2015年 データ集 大型開発

安倍政権いいなりに リニアをてこに名駅改造

まさに自民党型政治の名古屋市政に

沖縄の基地建設にみられるように、安倍政権が進める住民無視の政治。名古屋でもリニアが住民の理解と納得のないままに着工が進められようとしています。しかも、リニアの土地問題を担当するために、市に担当部署を設けるとともに職員をまちづくり公社に派遣してリニア用地部を開設。将来的には数十人規模でといわれています。まさにJRのための政治を名古屋市がすすめています。



名古屋駅まちづくり協議会のパンフレット
リニア対策の機構図

不要不急の公共事業（金額は2015年度分）

- ・金城ふ頭開発 5億8700万円
- ・名古屋駅周辺の巨大地下通路 6200万円
- ・SL等による都市魅力向上策検討 2000万円
- ・リニア開業を見据えたまちづくり 1億1500万円
- ・国際展示場の整備調査 2000万円

金城ふ頭現況図

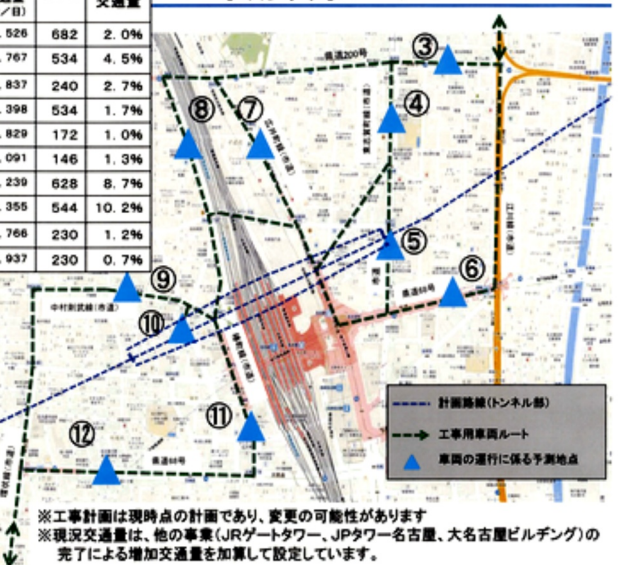


金城ふ頭の現状(上)とレゴランド建設時の見込み図(下)。



地点	路線名	現況交通量(台/日)	最大数(台/日)	対現況交通量
3	県道200号	34,526	682	2.0%
4	市道(東志賀町線)	11,767	534	4.5%
5	市道	8,837	240	2.7%
6	県道68号	31,398	534	1.7%
7	市道(広井町線)	16,829	172	1.0%
8	市道(樽町線)	11,091	146	1.3%
9	市道(中村割式線)	7,239	628	8.7%
10	市道	5,355	544	10.2%
11	市道(樽町線)	19,766	230	1.2%
12	県道68号	30,937	230	0.7%

工事車両ルート



リニアの工事のために毎日数百台のトラックが通ります。環境汚染が心配されていますが何の対応も示されていません。

※工事計画は現時点の計画であり、変更の可能性があります
※現況交通量は、他の事業(JRゲートタワー、JPタワー名古屋、大名古屋ビルヂング)の完了による増加交通量を加算して設定しています。

金城ふ頭にレゴランドを誘致し、ついでに国際展示場を建て替え。そのために必要と云って巨大な立体駐車場を186億円で建設します。ささしまの地下通路にも約130億円を投入。名古屋駅周辺再開発の税金投入はまだ未定。いくらになるかわかりません。

ささしま周辺の開発計画と地下通路

